

タウンピックアップ

KASAI データバンク H22.5.31 現在 (前月比)	人口 / 48,263 (-93)	世帯数 / 16,928 (-39)
	男 / 23,495 (-48)	女 / 24,768 (-45)
	5月の出生数 / 23人	死亡数 / 53人



▲中川社長といっしょに列車の洗車作業をする生徒たち

小野河合中学生がトライやるウィークで北条鉄道勤務

5月17日から21日までの5日間、小野市立河合中学校の生徒が、トライやるウィークで北条鉄道の業務を体験しました。
参加したのは2年生の4人で、列車の洗車作業や車両の検査・修繕、列車乗務などを体験。5月19日、雨のふる中、屋外での列車の洗車作業には、同鉄道の中川社長（加西市長）も駆けつけて、一緒に作業を行いました。
同鉄道でのトライやるウィークは人気が高く、地元加西市立北条中学校、善防中学校の生徒も6月7日から5日間参加しました。



▲レンゲ畑で地域の方と触れ合う子供たち

身近な自然の中で環境学習

5月17日、北条幼稚園児56名が、近くにある北条町小谷のレンゲ畑で自由に駆け回るなどして、自然と親しみました。
NPO法人まちづくり北条が、子供たちに草花や虫、小動物を見つけたり触ったりして、身近な自然に気づくと共に興味や関心を持ってもらおうと呼び掛け、同町の堀中房次さんの田んぼをお借りして行われました。
子供たちは、虫やカエルを捕まえたり、鬼ごっこなどをしたりして、見守りに来た地域の人たちともふれ合い、自然の面白さを体いっぱい体験しました。



▲ベビーカーを押しながら北条の町並みを親子で散策

ベビーカーで町並み散策

子育て世代に北条旧市街地の良さを改めて知ってもらおうと、市民グループ「まちの子育てひろば応援団（金志直美代表）」が5月29日、「ベビーカー De まちなみ散策」を企画し、10家族25名が参加しました。
北条町の大年神社に集合した参加者はベビーカーを押しながら、加西市歴史街道ボランティアガイドの案内で、卯建や虫籠窓のある町家通りを抜け、酒見寺の多宝塔（国重要文化財）や、この度国登録文化財に登録された大信寺を見学。知っているようで知らなかった地域の魅力を再発見しました。



▲旧大谷山荘（上道山町）周辺の万願寺川でのホタルの乱舞

ホタル観賞の夕べ

上道山町の旧大谷山荘で、ホタルの幻想的な光を楽しもうと6月5日、「ホタル観賞の夕べ」が開催され、市内外から大勢の見物客が訪れました。
地元住民が作る「権現ホタルを育てる会（金澤牧博会長）」の主催で、今年で6回目。夕方から尺八や琴の演奏も行われ、見物客は優雅な音色と共にホタルの光の舞いを楽しみました。
環境のシンボルであるホタル。市内では他にもホタルが美しい飛ぶ美しい川が多数確認されています。

大野晴男さん「米寿・引退記念コンサート」

市民会館文化ホールで、市内の二つの女性合唱団「コール・サルビア」と「コール・ソレイユ」の合同コンサートが5月23日、両グループを長年指導してきた大野晴男さんの米寿と引退を記念し開催されました。
大野晴男さんは、市内小中学校で音楽を教える傍ら、作曲家・編曲家としても活躍され、泉小学校や北条中学校の校歌等を作曲。また、地域の音楽指導にも熱心に取り組まれました。
当日は、大野さんの指揮で、思い出の童謡や唱歌が披露され、最後に「ふるさと」を満員の観客と共に合唱し、65年の音楽活動を締めくくられました。



▲最後の指揮をする大野さん。観客と共に合唱



▲絵画の他に、詩集やオブジェ、デッサンも展示

故喜谷繁暉さんの遺作展

北条町栗田出身で昨年2月に亡くなられた洋画家喜谷繁暉さんの遺作展が5月24日から6月6日まで、アステアかさい3階のウォールギャラリーで開催されました。
喜谷さんは、日本の前衛美術史に大きな足跡を残した芸術グループ「具体」への参加や、国内外の数々の美術展に出品。兵庫県立美術館にも作品が収蔵されるなど、多大な評価を残されています。今回の遺作展は、地元の皆さんにも作品を見ていただこうと、家族の方々が企画されました。

走る列車でボランティア駅長会議

北条鉄道の第3期ボランティア駅長と鉄道サポーターによる初会合が6月5日、同鉄道の走る列車内で開かれました。
平成18年から始まったボランティア駅長制度は、1期2年で3期目を迎え、2名が新しく就任。初会合では、総勢20名のうち12名が出席し、前期までの活動報告や10月開催予定の「北条鉄道まつり」について話し合いました。また、地域のまちづくりを学ぶ関西学院大学の学生7人もオブザーバーとして参加し意見を交換しました。



▲車窓に田園風景が流れる中で活発に意見交換



▲老人ホームを訪問し、よさこいを披露（H19.1）

宇仁小学校が春季善行表彰を受賞

平成22年度(株)日本善行会春季善行表彰が5月22日、明治神宮参集殿で行われ、宇仁小学校が受賞しました。
同校の老人ホームへの交流訪問活動が評価されたもの。平成2年から福祉教育の一環として始まり、老人ホームを訪れ、独りで入居されているお年寄りに楽しい一時を味わってもらおうと、一緒に童謡を歌ったりゲームなどをしたりして交流を深めています。



▲左から大信寺住職の岡本教穂さん、水田とし子さんと加代子さん

国の登録有形文化財に、新たに2カ所が登録

この度、水田家住宅（北条町横尾）と大信寺本堂（北条町北条）が国の登録文化財として登録され、6月3日に市役所で国登録文化財登録証等の贈呈式が行われました。中川市長が各々の所有者に登録証と登録プレート等を手渡しました。
これにより市内の国の登録文化財は5カ所（16件）となりました。